

広報

おたけ

NO. 469

平成9年9月10日



日独スポーツ少年団交流で 町に迎えた団員が書道に挑む



〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社 (毎月10日発行)

人口の動き	
— 9月1日現在 —	
男	4,248 (−2)
女	4,314 (−6)
計	8,562 (−8)
世帯数	2,261 (±0)
() は前月比較	

氏教 雲南に議長

田口直人氏を選出 副議長に

南雲議長



介、職員紹介、仮議席の指定が行われました。
日程に移って、年長議員の南雲氏が臨時議長を務め、議長選挙に入りました。
開票の結果、南雲氏が当選人と決まりました。

臨時会 9/1

この日は、任期最初の議会でしたので、日程に入る前に、町長のあいさつ、臨時議長紹介、議員の自己紹介、

続いて、副議長選挙が行われ、開票の結果、田口直人氏が当選人と決まりました。

田口副議長



止・副議長選挙の後、正式の議席が指定され、会期の決定、常任委員の選任、議会運営委員の選任が行われました。
常任委員会の正・副委員長、議会運営委員会の正・副委員長については、各々の委員会にて互選され、次のように決まりました。

議会運営委員会

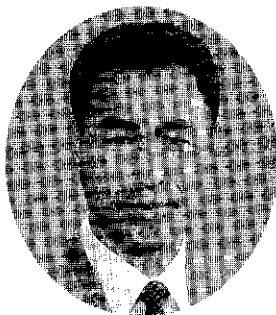
◎委員長 ○副委員長



戸田議運委員長

常任委員会

◎委員長 ○副委員長



清水総文委員長

★総務文教委員会

◎清水 進 ○古楽 正実
田口 直人 押木 貢
戸田 慎一

◎戸田 哲次 ○北村 公男
田口 直人 清水 進
羽鳥 力夫 高橋 幸一

★農林環境委員会



羽鳥農環委員長

★建設住民委員会



高橋建住委員長

◎羽鳥 力夫 ○金子 澄男
戸田 哲次 丸山 重信
清水美代子 小海 博

◎高橋 幸一 ○村越 勝蔵
北村 公男 星名 富一
上村 晴夫 小林 正夫
さらに、次の議会人事が決まりました。

◆十日町地域広域事務組合議会議員

押木 貢 吉楽 正実
丸山 重信

◆十日町市川西町衛生施設組合議会議員

南雲 教 羽鳥 力夫
金子 澄男

星名富一氏を 監査委員に選任



監査委員に議会議員のうちから選任されていた羽鳥力夫氏の任期が八月三十一日に満了しました。後任には、星名富一氏（沖立）が議会の同意を得て選任されました。

任期は、議員の任期と一緒です。

8/20臨時会

▼平成九年度一般会計補正予算（第三号）

歳入歳出にそれぞれ六千四百三十九万四千を追加し、予

算総額を五十二億七千四百四十九万二千円としました。

歳入では、繰越金と町債を増額し、歳出では、総合緑地公園連絡道整備にかかる事業費を増額しました。

▼財産の取得

道路除雪のため、除雪機械（スノーローダー）を一台取得。（契約の相手方：㈱コバリキ・契約金額二千二百六十万二千三百円）

教育委員会委員に 児玉達雄氏を再任

教育委員会委員の児玉達雄氏（学校町・67歳）の任期が九月十五日に満了します。

このため、同人を再び任命したいとし、町長から提案があり、議会ではこれに同意しました。

任期は四年です。

突風で屋根が吹き飛ばされる！

八月三日、午後一時半ころ、町内を雷雨を伴った突風、ヒョウなどが襲い、元町・新町新田・下平新田・木落などで大きな被害が出ました。

突風は、川西ダムの観測によると最大風速三十七メートルで、中子台地から新町新田を抜け木落を通じたものと見られ、新町新田では内山弥太郎さんの二階建て住宅の屋根がすっかり吹き飛ばされ

ました。また、葉たばこの関係で乾燥ハウスの損壊が二十五棟もあり、被害額がおおよそ、二千七百万円に及ぶ過去最大のものとなりました。

「これまでに分かった被害の状況」

◎建物関係（住家・非住家）

上野……………三棟
元町……………七棟（含なかまの家）
新町新田……………十四棟

◎農業関係

・葉たばこ被害面積……………九六五ヘクタール

◎公共施設関係

・上野小、仙田小、ナカゴグリインパークで倒木

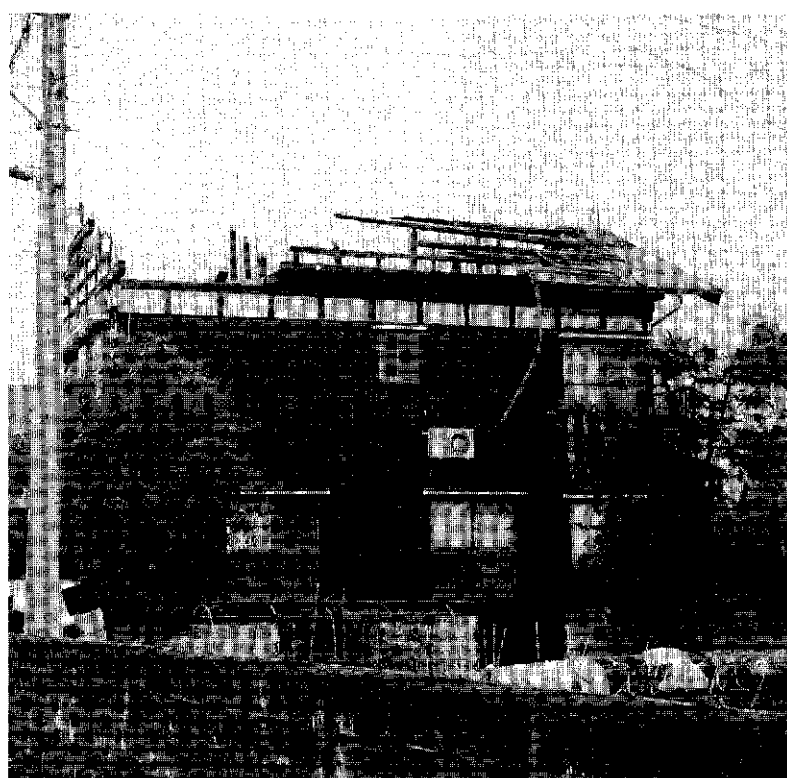
◎立木（倒木や被害）

百五十四本

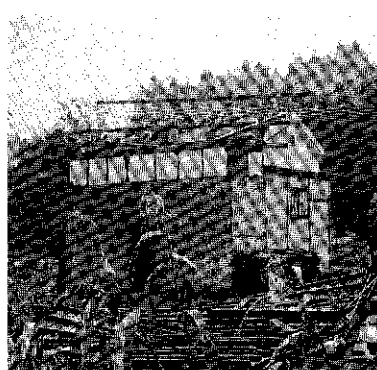
塩辛……………一棟

木落……………三棟

下平新田……………十五棟



屋根がすっかり飛ばされた新町新田の内山弥太郎さんの住宅



▶屋根が壊された土蔵（木落）

◀根こそぎ倒れた立木（下平新田）



議員18人 語る



初議会のように

くりを進め、次世代のための人づくりに取り組む。②都市計画の諸問題も住民主体の方向での検討を重要視していく。③人として最も大切な教育、福祉などを見直し、



一神社町
二設計士
三一回
四①住民参加型の町づくりを進め、次世代のための人づくりに取り組む。②都市計画の諸問題も住民主体の方向での検討を重要視していく。③人として最も大切な教育、福祉などを見直し、

小海 博 47歳 新

川西町は、美しい自然、温かい町民性、日本一と言われる良質米、落ち着いた良好な住環境など、今後さらに発展する素地を備えています。

加え、激動する農業情勢、国際化情報化、広域化、生活の多様化など、様々な問題を抱えています。このような状況の中で、みなさんが選んだ代表が今後四年間、町づくりなどについてどのような考えをお持ちなのか、簡単に紹介してみます。

き、多様化、複雑化する諸問題を前向きに取り組み、皆様とともに考えてまいります。また、地域の特性を生かした町づくりを進めてまいりたい。②「町民の生活第一」を理念に置き、教育、福祉、住民の健康問題など、きめ細やかな「愛」ある町政の促進に全力で努めてまいります。

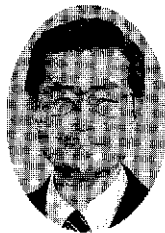
小林 正夫 50歳 新



一木島
二会社員
三一回
四楽しく元

りをもっとに、住民の皆様との対話による民意を大切に考え、それらを基に、地域の皆さんが自慢できる町づくりについて取り組むとともに、提案型の議会活動及び町職員の働きがいのある環境づくりに努めたい。

戸田 禎一 51歳 新



一仁田
二小売業
三一回
四①だれもが住みながる川西町の実現努力（夢を育む人づくり政策など）

②福祉社会のシステムづくり（限

定福祉から拡充を目指して）
③行政主導の町政から住民主導の町政実現努力（情報公開推進、議員定数の削減、行政の効率化）
④農業（含兼業）商工業振興育成。
⑤地方分権の推進にかかる対応策。

丸山 重信 58歳 新



一根深
二農業
三一回
四まず、だ

軽に声をかけられる議員でありたい。

①常に町民側に立って誠実・愛情を持って接し、若者と会話の機会をつくり反映させていきたい。
②老人福祉対策の充実（生き生きと活動できる環境づくり）

村越 勝蔵 53歳 現



一野口
二会社員
三二回
四①克雪対策の推進。

②道路整備、生活環境の整備と若者が定着できる明るい町づくりに努める。

③高齢化社会に対応し、高齢者住宅の建設を促進する。
④人口増対策に向け、宅地造成を

促進し、豊かな町づくりに努力する。

吉楽 正実 54歳 現



一高原田
二会社役員
三二回
四①若者の定住促進と

移住促進を図り、町の活性化を図る。

②活力ある町づくりを進めるため、町民と会話の機会を作り、意見を反映させていく。

③交通基盤の整備と就労の場の拡大、宅地造成、町営アパートの増設を図り、人口増による町づくりに傾注していきたい。

上村 晴夫 64歳 現



一上野
二農業
三二回
四①農業生産を多部門

に高めて、生産組織の更なる充実を図りたい。②後継者が安心して定着できる環境づくりに努め、考え方などについての理解を深めていきたい。③克雪対策の強化に努める。④町の良さを名勝などを生かして、町の活性化を見出した。⑤国道二五二号の改良事業への取り組み。

新阿議会議 抱負

星 名 富 一 64歳 現

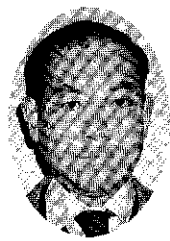


一 沖立
二 農業
三 2回
四 ①安全対策を考え、

大雪に対応できる道路整備の促進。
②ほ場のかんがいを集落単位でパイプライン化できるよう努める。
③都市区画整理事業の推進に努める。

④福祉施設、スポーツ施設など、町民の使い易い方法にする。
⑤行政のための町政でなく、町民のための町政に努める。

押 木 貢 54歳 現



一 元町
二 農業
三 3回
四 一度も休むことのない

かった六年間の議会活動を土台にして、行政は住民のために何をしなければならぬのかということをも更に深めてまいりたい。それは、常にわかりやすいものでなければならぬ。住民に夢と希望を与えるものでなければならぬと考える。初心を忘れずに議会の中核として働きたい。

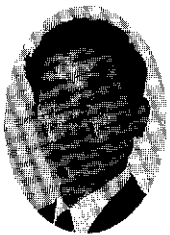
金 子 澄 男 60歳 現



一 岩瀬
二 農業
三 3回
四 対話のある町づくり

を基本に考え、
①国道四〇三号の早期改良整備。
②明日を担う青少年の健全育成。
③生活環境の整備。
④福祉の充実。
などに向けた取り組みをしたい。

高 橋 幸 一 51歳 現



一 赤谷
二 農業
三 3回
四 ①住民自らが進める地域づくりを支援し、形あるもの

にしたい。
②中山間地としての生活環境づく

りと、農村基盤の整備推進。
③広域六市町村との連携と、里創プランの推進を図りたい。

北 村 公 男 52歳 現



一 山野田
二 農業
三 3回
四 冬季間の生活の便利

性の向上に向け、
①除排雪体制の強化。
②裏道や細道の改良。
③雪に強い克雪住宅建設の促進、支援などを進めていきたい。

羽 鳥 力 夫 61歳 現

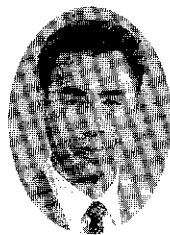


一 伊友
二 会社員
三 3回
四 町に住む若者が納得

する町の実現に努める。商工会は、これからの商店街のあり方について意見や問題点をまとめる。農協は今後の営農指導のあり方と農協経営のあり方を整理すること。教育委員会は特に家庭教育、社会教

育を最重点に取り組む。その結果が、行政と議会は何をするべきか提起されるはずだ。

清 水 進 49歳 現



一 朝日町
二 会社役員
三 4回
四 議員として与えられ

た責務を十分に認識し、個人プレーに走ることなく多くの町民の意見を耳に傾け、情報を収集し、現実の問題（地場産業の振興、高齢化、不登校など）、将来の問題（環境対策、過疎対策、都市計画など）について積極果敢に取り組んでいきます。

戸 田 哲 次 61歳 現



一 仁田
二 理容業
三 7回
四 教育・福祉・環境整備

備の推進を柱に、活力ある町づくりを住民の側に立って提言していく。①心の通う教育の推進と山村留学の充実と交流人口増加の政策、里創プランの推進を進める。
②少子高齢化対策、更なる福祉の充実、幼児医療の無料化推進。
③美しい自然を守り、町の花「山ゆり」の増植を推進したい。

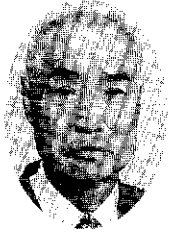
田 口 直 人 51歳 現



一 木落
二 農業
三 4回
四 議会とは、

の是非や提言をする機関で、議会と長とはよい対立、緊張感にあることが不可欠の要件であるとされている。そして、論議を尽くし、ことが決まったら「車の両輪」のように協力し合うことが、議会議員の使命であります。本来あるべき「信頼される議会」の姿を目指して勉強していきたい。

南 雲 教 69歳 現



一 中仙田
二 農業
三 3回
四 ①住民の代弁者として、行政パイプ役に努める。

②中山間地総合開発事業の推進を図る。
③中山間地の農地の荒廃の防止対策に努める。
④国道四〇三号の早期改良に努める。
⑤若者が定着できる基盤づくりの推進を図る。

生涯学習 それはめだかの学校

八月二十四日、総合センターで、第七回川西町生涯学習推進大会が開かれ、およそ百人が参加しました。

まず、三人の方から学習体験が発表され、最初に高齢者学級に参加している丸山清治さん（根深）から「学習は、目的意識を持つて取り組むことが大切」ということが、次に、すすき教室に参加した小島伸子さん（新町新田）からは、同教室に参加したことを切っ掛けに「すすき教室新町新田版」を設けて親・子のコミュニケーションを図っている例が、中条誠さん（上町）からは、ふるさと写真教室の講師を通じて、「ともに楽しく学習していくことを大切にしたい」ということが発表されました。

最後に、前新潟市立紫竹山小学校長の小野庸子さんから「生涯学習の良さはめだかの学校方式（だれが生徒か先生か）が取れること。何のために学ぶのか、自分なりの夢を持ち、自分らしく生きていきたい」と記念講演がありました。



それぞれ、立場の違った3人の方から学習体験発表がありました。

児玉さんに

関東人権擁護委員会連合会長表彰

この度、基本的人権の侵犯に対する監視や救済、人権思想の普及など、永年の人権

擁護委員としての功績が顕著と認められ、児玉達雄さん（学校町・67歳）に、関東人権擁護委員会連合会長表彰が贈られました。

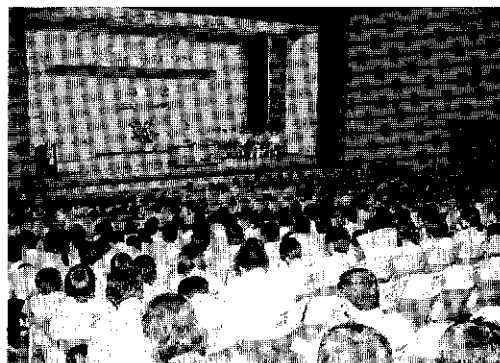
児玉さんは、平成二年十一月から人権擁護委員としてお骨折りをいただいている一方、町教育委員や町民生委員推薦会委員もお務めいただいています。



堂々とわたしの主張を発表

8月21日、十日町市市民会館で、わたしの主張 '97十日町・中魚沼地区大会が開かれました。この大会は今回で18回を数え、伝統ある催しとなっており、今年も郡市中学校10校の、それぞれの代表1人が発表しました。

町からは、高橋知佳子さん（3年）が「グッド・バイ・マイセルフ～今までの自分から～」という課題で発表。高橋さんは、県大会に出場できる最優秀賞に手は届かなかったものの、奨励賞に選ばれました。



10人が堂々と自分の主張を発表していました

本物のきねとうすでモチつきを体験

8月6日から11日までの6日間、仙田地区を拠点に川西町子ども村が開設されました。これは、町子ども村実行委員会（高橋幸一会長）が主体となって進めているもので、今年で8回目。「友だちをつくろう、自然を知ろう、自分の力をためしてみよう、力を合わせて働こう、くふうすることを覚えよう」をテーマとしています。

今回は、県（町）外から24人、町内小学校45人、計69人が参加。浜海川のイカダ下りが中止となり残念だったようです。でも、個人ごとにそれぞれのテーマを十分こなしていたようです。



順番にモチをつくのは、ちよつとしたコツが必要です

地域づくりは自らを自ら実現を！

＝十日町地域ニューにいがた里創プラン推進懇話会を開催＝

去る七月二十六日、十日町市のクロス10において、「十日町地域ニューにいがた里創プラン推進懇話会」が開催されました。これは、現在十日町地域広域事務組合（十日町市・川西町・津南町・中里村・松代町・松之山町で構成）で進めている「妻有郷アートネットワーク整備構想」の内容を、多くの関係市町村民から理解してもらいたいという事で開かれたもの。各市町村から議会・行政・経済関係者ら約三百五十人が参加しました。

平山新潟県知事から里創プランの生まれた背景を、北川フラムさんから妻有郷アートネットワーク整備構想の内容と今後の展開について講演がありましたので、講演のおおまかな内容についてお知らせします。

自分の地域のことを自分たちで考え、自分たちで実現するのでなければ、日本のような社会の個々の価値観を満たせるような地域は作れません。地域づくりには身の回りのものから市町村単位のもの、広域的な「里創プラン」のようなものといういろいろあります。私は、地元から出てきた地域づく

の発想を生かしてやりたいと考えています。

そんな中で、ほくほく線が開通した十日町圏域は、これから高速交通体系が整備され、変わっていく地域なので早めに広域的な議論をし、魅力ある地域づくりの方策を見出すために「里創プラン」第一号として優先的に指定しました。事業は後で合わせます。あくまで地域の独自性が基本です。広域的な観点で地域の発展理念を議論し、広大な計画になったら一次、二次と分けて、場合によっては百年かかってもいい、こんな地域づくりを「里創プラン」でやっていきたいと考えています。

地域づくり計画の中にアメニティ（住みやすさ）、アクティビティ（活力）、アイデンティティ（個性・特徴）を組み込んでいただきたいと思っています。この里創プランは今までの取り組みとは異なっています。従って、果も良い計画には優先的に助成も考えますし、果も一緒になって取り組んでまいります。

《北川フラム氏（整備構想総合プロデューサー）》

「妻有郷アートネットワーク整備

構想」を一言で言うと、美しく自分が誇りを持って生きていける地域にするんだということです。この地域が持っている財産は白然（信濃川・ブナ林・雪など）です。科学万能の思想に基づく人類の発展に陰りが見えてきた現在、人間と自然のかかわりをもう一度見直すことが大切です。幸い、この地域は本来の自然の姿を色濃く残しています。この構想では、その自然を守り育て、自然の懐の中で明日を担う人材を育成していくことをしています。

構想の柱は大きく四つに分けることができます。一つは物を発見するということです。分かっているようで、意外に分かっていないものです。方法としては、この地に住んでいる人、旅行者も含めて「ステキ発見」というものをやろうと考えています。これは、今年の暮れから再来年にかけて行います。この地域の美しい所を写真で応募してもらおうというもので、応募する人、商品を出す人など、地域の人全部がかかわるようなものにしたいと考えています。

次に、「自然体験型ふれあい文化施設」という交流の拠点を作ります。例えば、雪の公園、ブナ林の利用、縄文の館、内容を作るのはみなさんです。今までにない空間で、おもしろいものであってほしい。

三つ目が「交流の道」です。地域全体が非常に広く、各市町村を巡る道路は二百キロメートルにも及びます。各ステーションや施設、観光資源などを有機的に結び、回避性を持たせる「交流の道」を整備します。これにより、広域としてのスケールメリット（規模を大きくして得られる利益）や発信性を強化します。

四つ目は、大地の芸術祭（アトリエンナーレ）です。世界のトップアーティストによる野外環境芸術祭を三年ごとに開催（第一回は平成十一年）します。この芸術祭の開催は、交流人口の増加につながります。各層の方々から、この構想（たたき台）について、いろいろな方向から議論していただき、中身を鍛え上げていってほしいと考えています。

《平山新潟県知事》

私が平成四年知事になったとき、新潟県は二千年までの長期プランを立てていました。これが第五次長期計画で、四次までと違い、新しいものを取り入れようとした。その一つが日本海関越ベルト地帯振興構想という戦略的プロジェクトです。交通・物流・産業・都市文化・グリーン・情報の六つ

「里創プランはあくまでも地域の独自性が基本」と説明する平山知事

《北川フラム氏（整備構想総合プロデューサー）》

「妻有郷アートネットワーク整備

構想」を一言で言うと、美しく自分が誇りを持って生きていける地域にするんだということです。この地域が持っている財産は白然（信濃川・ブナ林・雪など）です。科学万能の思想に基づく人類の発展に陰りが見えてきた現在、人間と自然のかかわりをもう一度見直すことが大切です。幸い、この地域は本来の自然の姿を色濃く残しています。この構想では、その自然を守り育て、自然の懐の中で明日を担う人材を育成していくことをしています。

三つ目が「交流の道」です。地域全体が非常に広く、各市町村を巡る道路は二百キロメートルにも及びます。各ステーションや施設、観光資源などを有機的に結び、回避性を持たせる「交流の道」を整備します。これにより、広域としてのスケールメリット（規模を大きくして得られる利益）や発信性を強化します。

四つ目は、大地の芸術祭（アトリエンナーレ）です。世界のトップアーティストによる野外環境芸術祭を三年ごとに開催（第一回は平成十一年）します。この芸術祭の開催は、交流人口の増加につながります。各層の方々から、この構想（たたき台）について、いろいろな方向から議論していただき、中身を鍛え上げていってほしいと考えています。

私が平成四年知事になったとき、新潟県は二千年までの長期プランを立てていました。これが第五次長期計画で、四次までと違い、新しいものを取り入れようとした。その一つが日本海関越ベルト地帯振興構想という戦略的プロジェクトです。交通・物流・産業・都市文化・グリーン・情報の六つ

「里創プランはあくまでも地域の独自性が基本」と説明する平山知事

《北川フラム氏（整備構想総合プロデューサー）》

「妻有郷アートネットワーク整備

構想」を一言で言うと、美しく自分が誇りを持って生きていける地域にするんだということです。この地域が持っている財産は白然（信濃川・ブナ林・雪など）です。科学万能の思想に基づく人類の発展に陰りが見えてきた現在、人間と自然のかかわりをもう一度見直すことが大切です。幸い、この地域は本来の自然の姿を色濃く残しています。この構想では、その自然を守り育て、自然の懐の中で明日を担う人材を育成していくことをしています。

三つ目が「交流の道」です。地域全体が非常に広く、各市町村を巡る道路は二百キロメートルにも及びます。各ステーションや施設、観光資源などを有機的に結び、回避性を持たせる「交流の道」を整備します。これにより、広域としてのスケールメリット（規模を大きくして得られる利益）や発信性を強化します。

四つ目は、大地の芸術祭（アトリエンナーレ）です。世界のトップアーティストによる野外環境芸術祭を三年ごとに開催（第一回は平成十一年）します。この芸術祭の開催は、交流人口の増加につながります。各層の方々から、この構想（たたき台）について、いろいろな方向から議論していただき、中身を鍛え上げていってほしいと考えています。

私が平成四年知事になったとき、新潟県は二千年までの長期プランを立てていました。これが第五次長期計画で、四次までと違い、新しいものを取り入れようとした。その一つが日本海関越ベルト地帯振興構想という戦略的プロジェクトです。交通・物流・産業・都市文化・グリーン・情報の六つ

「里創プランはあくまでも地域の独自性が基本」と説明する平山知事

《北川フラム氏（整備構想総合プロデューサー）》

「妻有郷アートネットワーク整備

構想」を一言で言うと、美しく自分が誇りを持って生きていける地域にするんだということです。この地域が持っている財産は白然（信濃川・ブナ林・雪など）です。科学万能の思想に基づく人類の発展に陰りが見えてきた現在、人間と自然のかかわりをもう一度見直すことが大切です。幸い、この地域は本来の自然の姿を色濃く残しています。この構想では、その自然を守り育て、自然の懐の中で明日を担う人材を育成していくことをしています。

三つ目が「交流の道」です。地域全体が非常に広く、各市町村を巡る道路は二百キロメートルにも及びます。各ステーションや施設、観光資源などを有機的に結び、回避性を持たせる「交流の道」を整備します。これにより、広域としてのスケールメリット（規模を大きくして得られる利益）や発信性を強化します。

四つ目は、大地の芸術祭（アトリエンナーレ）です。世界のトップアーティストによる野外環境芸術祭を三年ごとに開催（第一回は平成十一年）します。この芸術祭の開催は、交流人口の増加につながります。各層の方々から、この構想（たたき台）について、いろいろな方向から議論していただき、中身を鍛え上げていってほしいと考えています。



「地域づくりを一緒に考えてい」と説明する北川さん

心身障害者の方は、

こんな福祉サービスが受けられます①

障害者福祉サービスは、障害者手帳・療育手帳の取得を基本としており、町でも該当者の早期把握と制度の周知に務めています。障害者の人たちは、いろいろの福祉サービスが受けられます。ご利用ください。

【手帳の交付】

○身体障害者手帳

目、耳、手足や内臓などに身体障害者福祉法に定められている程度の障害（一～六級）を持つ方に対して交付されます。

○療育手帳

精神薄弱者更正相談所で精神薄弱（重度ⅠA、中軽度ⅡB）と判断された方に対して交付されます。

【医療費の助成】

○更生医療

身体障害者の障害の除去又は軽減に必要な医療費を給付します。対象となる主な医療は、人工透析、人工関節置換術、ペースメーカー埋込術など。

○重度心身障害者医療費助成制度（県障）

身体障害者手帳一～三級、療育手帳A所持者に対して医療費及び食事療養費（標準負担額減額認定証所持者に限る）を助成します。

【福祉用具の給付】

○補装具の交付（修理）

身体障害者に対し、障害の内容及び程度に応じて義肢、装具、補聴器や車椅子などの補装具が交付されます。

○日常生活用具の給付

在宅の重度心身障害者に対し、その障害の内容に応じて浴槽、便器、特殊寝台やワープロなどの日常生活用具が給付されます。

【手当など】

○障害者基礎年金

国民年金加入期間に病气、けが、精神障害（精神薄弱を含む）により、一定の障害状態となった方に支給します。二十歳前に

一定の障害状態となった方は、国民年金の加入にかかわらず二十歳から支給されます。
（窓口Ⅱ住民課住民係）

○特別障害者手当

二十歳以上で精神又は身体に著しい重度の障害があり、日常生活において常時介護を必要とする方に支給します。

○特別障害児手当

二十歳未満で精神又は身体に著しい重度の障害があり、日常生活において常時介護を必要とする児童に支給します。

○心身障害者扶養者共済制度

六十五歳未満の保護者が加入者となり、加入者が死亡及び重度の障害になったとき、障害者本人に終身年金が支給されます。対象は、身体障害者手帳一～三級所持者及び精神薄弱者。

○在宅重度重複障害者介護見舞金

療育手帳A所持者で、二級以上の障害が二つある方を常時介護している保護者に支給します。
※税金の軽減・旅客運賃の割引・その他の制度について、十月号でお知らせします。なお、お問い合わせなどは、役場住民課社会福祉係（☎68-3111・内線2005）へ。

克雪管理センターが

簡易宿泊施設として改装オープン

克雪管理センターの一部を利用しておりました仙田出張診療所の跡利用について、地元の方を中心に協議を重ねてまいった結果、この度簡易宿泊施設として改装、オープンいたしました。お気軽にご利用ください。なお、克雪管理センターとしての機能は今までもおりとなっております。

【施設内容】

集会室、小会議室、宿泊室、休憩室、浴室（男・女）

【利用料】

宿泊料 一泊大人三、〇〇〇円 小人二、五〇〇円

【その他】

食事は提供いたしませんので、自炊か仕出し注文になります。

詳しくは、克雪管理センター（☎69-2002）、又は役場開発課（☎68-3111）までお問い合わせください。

カメラさんぽ



お盆の恒例行事となっている大仮装大会。先の選挙戦を物語る（赤谷・8/15）

33回を数えた上野諏訪まつり大仮装大会。団体の部二位となった犬ソリと一〇一匹ワンちゃん（上野・8/26）

川西町への歩み (19)

岩瀬金子 幸作

千手町の誕生

小規模町村の解消をめざして、合併を意欲的にすすめてきた中魚沼郡役所は大正十四年に廃止された。以後は県の直轄で廃置分合が推進されたが、本県における昭和初期十年間の町村合併は僅かに四村の減少をみたにすぎなかった。

しかし、この年代は合併の低調さにひきかえ、皇太子殿下の御生誕を奉祝し、また、村の発展を祈念して次の新しい町が誕生した歴史的な期間であった。

青海町 西頸 昭和二年八月
内野町 西蒲 昭和三年十月
曾根町 西蒲 昭和五年十二月
柿崎町 中頸 昭和九年一月
関原町 三島 昭和九年二月
千手町 中魚 昭和九年八月
脇野町 三島 昭和十一年一月

昇格の条件満たす

千手村は、天和年間（一六一五—一三二）に千手新田が構成されたときから戸をつらね、以来、川西郷一帯の商圏をにぎり、栄えてきた。産業の中核として、中魚沼から刈羽、東頸域に通ずる要地に位

して物資集散の中心地となり、千手市場をもつて発展を続けてきたこの村は、信濃川発電工事が始まったことでさらに勢いを得て、昼間は人口が八千人を超えるほどの繁栄ぶりを示していた。

小学校を新築し、劇場を開館し、機屋だけでも三七軒を数え、運送屋、鉄工所、金物、時計、自転車、食料、雑貨、呉服、荒物、履物商、写真館、床屋、飲食店、料亭、旅館等が軒をつらねて町に昇格する条件は整っており、県下で五七番目の町になることを夢見て町制施行の一大運動を展開した。

米の産出は一万石に近く、繭九五六九貫、織物一九二二三反、清酒四四三石を生産したほか、木製品、農産物、蕎麦、豚、鯉、菓子、牛乳にいたるまで堅実な伸展が得られており、町となるのにふさわしく、日の出の勢いで発展の途をひた走る千手村であった。

町制施行に反対の声

村民だれもが町制施行を願望していると思っていた千手村に、突如として反対の声があがったのは村会が町制施行を可決した数日後

昭和6年ころの千手町山野田
（南雲町長提供）



のことであつた。反対派の村民が賛成した議員一人ひとり戸別訪問して説得にまわるという予想もしなかつた事態に、当局はあわて、村は大騒ぎになった。この騒ぎは、町になるのに税の未納があつてはまずいという思惑から、村当局が村税の滞納整理を始めたことが裏目に出てさらに大きくなり、賛成派、反対派の双方に寺院方も加わって争い、感情が埒（ら）ぶって両派が激しく対立した。この時代のお寺様はいわば特権階級にあつて、檀徒を中心に住民の尊敬を集めており、政治問題にもそれなりの強い発言力をもっていた。

町制施行反対の理由は、町になるとそれだけ税金が重くなる。人心が軽佻浮薄になり、遊び人が増えて勤労の意欲が阻害する。その

うえ、町民ともなれば、粗衣、粗食でもいられず、人目につく所に腰巻やシメシメも干せなくなる。さらに、町となるにはそれなりの条件があつて、家屋の連なりや通信、交通機関から芸者、按摩師等の数にいたるまで町相応の姿になることが要求される、というような疑心暗鬼がおもであつた。

賛否の陳情と対応

新潟毎日新聞（昭和九年六月三日号）が次のように報じている。
中魚沼郡千手村では皇太子殿下の御降誕記念として、来る七月一日を以て町制を施行すべく、県にこれが認可申請中であるが、この度村民五十余名が知事に対し、町制施行が村民を苦難に陥れる以外に無いことを申立てて、これが反対陳情をなして来た処から事態は紛糾し、同村長丸山春吉氏は川崎三井三県議同道で二日出県、千葉知事、牧地方課長に面会して、反対者の言い分が①村税未納者がこの際整理を行われるのに反対し、その細民扇動によること。②反対陳情に署名したる者は一家二名の名を出したり未成年者もあり価値なきもの。たる事を述べて、充分調査の上、速やかに町制施行の許可相成度き旨を陳情した。
県では、かつてこの村の小学校舎改築に反対運動がおこり、一時的に村政が麻痺した事実があるの

歓喜の旗行列

で、つとめて慎重な対応をした。

県は町制施行に反対する村民の言い分をよく聞き、調査にも慎重を期した。その結果、千手村が町になつても町制の施行になんらの憂いがないと判断し、昭和九年八月一日から町制施行を許可した。
千手町が誕生した昭和九年は低温が続き、雨の日が多くて太陽の少ない夏だった。土用期間中に晴れた日は僅かに四日間、郡内水田三分の一の約二五〇町歩が稲熱病の害をうけ、桑までが被害をうけて繭が三割の減収となり、繭価もひどい暴落ぶりを示した。

しかし、八月一日の町制施行祝賀記念式典には前日までの雨もあがり、町民は、千手が町になったのを天も祝つて晴れてくれたと心はずませて喜んだ（十日町新聞）。千手始まって以来の長い旗行列が続き、万歳の声が十日町まで響き、祝賀の酒に酔いしれた。

丸山春吉初代町長は、町制施行時におきた批判の声を無駄にすることなく、反対した人たちにも馬鹿を見させてはならないと謙虚な気持ちで町政に臨み、この姿勢に、反対した村民も協力するようになって新生千手町は繁栄した。

※千手町の誕生は、中魚沼郡では十日町村の町制施行（明治三十年）に次ぐ壮挙であつた。



にいがた緑のものがたり'98 第15回全国都市緑化にいがたフェア

ミニ花壇、コンテナ花壇、ハンギングバスケットづくり参加者募集中!

平成10年8月から10月まで鳥屋野潟公園(新潟市)及び県都市緑化植物園(新津市)を会場に、第15回全国都市緑化にいがたフェアを開催します。

実行委員会では、花壇づくりなどに参加していただけるグループを募集しています。

詳しくは応募要項をお送り致しますので、下記へお問い合わせください。

第15回全国都市緑化にいがたフェア実行委員会事務局

〒950-70 新潟市新光町4番地1 新潟県庁内 ☎025-285-5511 内3318

高等学校開放講座

- 講座名 「Windowsワープロ(WORD)入門」
- 概要 ワープロソフトWORDの使い方を実習中心に学習します。
- 場所 小千谷西高校 電子科実習室
- 日程 10月7日～23日(毎週火・木、計6回)
- 時間 18時30分～21時30分
- 実施費 2,000円
- 定員 30人(18歳以上の県民)
- 申し込み方法

官製はがきに、住所・氏名・性別・年齢・職業・電話番号を記入し、9月19日(金)必着で申し込んでください。

●申し込み先

〒947 小千谷市城内3-3-11

小千谷西高校 ワープロ入門講座係 ☎0258-82-0259

秋の全国交通安全運動

9月21日(日)から9月30日(火)まで

夕暮れは
気くばり
目くばり
思いやり

お知らせコーナー

電話帳を回収します

N T Tでは、九月十二、日ごろから新しい電話帳「中越タウンページ・魚沼ハローページ」をお客様にお届けいたします。

その際、今までお使いの電話帳は、紙資源として再利用するため回収させていただきますので、配

達員にお渡しください。

また、N T T各支店の窓口にも古

電話回収ボックスを十月末日まで設置いたしますので、ご協力をお願いいたします。

*電話帳回収についての連絡先
N T T電話帳お届けセンター

☎フリーダイヤル

〇一二〇―三二四一八二

障害者のための 就職相談会

・受付期間は、九月十三日から十月九日までです。
・受付時間は、土・日・祝日を除く九時から十七時までです。

日時 9月25日(木)

午後2時～4時

場所 クロス10

3階レセプションホール

ポリオワクチンの追加投与のご案内

昭和五十年から五十二年に生まれた方は、ポリオの免疫を保有している方の割合が、他の年齢層に比べ低いことが厚生省の調査でわかりました。

○ポリオ(小児まひ)について

ポリオに感染した人の便中にポリオウイルスが排せつされ、これが口に入ることでより感染します。

ウイルスに感染しても、九十・九十五歳の人は何ら症状が出ないで免疫ができます。五十・六十歳の人はカゼ様症状を呈し、感染者の〇・一〇・五割にまひが残ったり呼吸困難により死亡したりすることがあります。

○ポリオに対する免疫について
ポリオウイルスに感染し免疫ができた方、ポリオワクチンの予防接種により免疫ができた方は、ポリオにかかる心配はありません。

厚生省の流行予調査によると、昭和五十年から五十二年生まれの方に限っては、ポリオウイルスI型(ほかにII型、III型があります。)という種類の抗体保有率がやや低くなっていることが明らかになっています。

日本には、ポリオウイルスはいないと判断されています。しかし、免疫を持っていない方がポリオ常在国に旅行した場合、ポリオに感染し発症する可能性があります。

また、現在乳幼児に接種されているポリオワクチンウイルスは、体外に排せつされます。このワクチンウイルスが人から人へと移ってゆく間に、弱められた毒性があり、発症するという可能性があります。

昭和五十年から五十二年に生まれた方は、

① ポリオウイルス常在国に渡航される時

② お子さんがポリオワクチン投与を受ける時

に、再度ポリオワクチンの予防接種を受けられることをお勧めいたします。なお、希望により前記以外の方についても予防接種を受けることも可能ですし、抗体を有している方が予防接種を受けたとしても、特に副反応の発生率が高くなるということはありません。

今回の追加予防接種は、法律に基づいたものではありません。任意の予防接種となりますので自費で接種を受けることとなります。

投与を希望される方は、九月十九日(金)までに住民課保健係(68-3111内線208)まで申し込みください。接種医療機関・日時、後日希望された方にご連絡いたします。

表紙の写真

このほど、第二十四回日独スポーツ少年同時交流事業が実施され、新潟県では、八月四日から七日までの四日間、川西町が団員を



平大でウェルカムセレクションの副助役(右)と握手を交わすグループリーダー

善意

(敬称略)

福祉に

蔵品 芳久(霜 糸) 三万円

広報発行に

丸山伴四郎(足立区) 二万円

'97 動物フェスティバル 開催のお知らせ

日時 9月21日(日)
正午～午後3時まで
会場 川西中学校グラウンド

主な催物 愛犬のしつけ教室、動物ふれあい広場、ペットの美容教室など

受け入れました。

町に迎えた団員は、シェヴァル・ブ・レギーナさん(47歳)とシェーファー・ソニーニャさん(32歳)をグループリーダーとした、十五歳から十九歳までの男子四人、女子四人の一行八人です。

一行は、民家での宿泊、スポーツ



かわい俳壇 高崎正風選

仲見世や秋風立ちし扇店
桑を摘む赤義の雨の来るまでに

練馬区 須藤 遊人

災のがれ去年に続く稲の出来
緑蔭に据えて茶会の大やか

野口 五十嵐トラ

雨となるらしき流れの朝の霧
濃くうすく実る園場の稲づく

小白倉 田中 優美

地踊りのおどり上手の帰省客
又来ると墓片づけて盆終る

根深 丸山 朝子

手入れよき庭園涼し施餓飢寺
蟬時雨想ひ新たに句碑巡る

寺尾 白井すみい

日程表見つつ夏行のバスを待つ
朝顔も嫁の日課でありしかな

霜条 星名 星光

還らざる幼な友達終戦忌
戦死せし友の写真や終戦忌

伊勢原市 金子 桂吉

炎天にまだ衰えぬ蟬時雨
山畑に二人暮しの大根蒔く

大倉 中条 石平

父の日の父少年と旅に出て
母の日や母の香のある荷をほどく

元町 金子 鉄平

交流や同世代との意見交換、そば打ちや書道体験などをして、町の生活・習慣に触れていきました。写真は、六日に実施された書道体験の一場面。上村千代子先生から「記念に残るものを」ということで、山、川西、日本の三つの漢字を書く手ほどきを受けました。

街道の青空市場萩こぼる
遊ぶ子を殿様バツタ驚かし

野口 村越 由喜

満天の星に憩いの夕涼み
御社の参道くらく蟬時雨

岩瀬 登坂伊智子

天葉とる葉タバコ畑の暑さかな
出穂の田の長き消毒ホースかな

高倉 斎木 和人

朝顔や庭から届く仕立物
日さかりの道掘り返す工事かな

元町 田畑 旭昇

秋暑しバス停白販機売切れて
静ひしわが口悔む夜長かな

上町 高橋 願似

忍びよる秋さきがけの芒かな
友の来て古き話しや冷奴

野口 村越 幸

露天湯の石を枕に銀河見る
湯治場の湖上花火に行き会ひし

山野田 藤田ひろ志

禅の森琴の音とぎれ蟬時雨
相模原市 佐藤 周三

赤谷 小林 哲

出穂水をたつぷり張ってバルブ閉ず
汗と陽の匂ひのつきし野良着かな

新町新田 若山 向山

八王子市 松浦 サク

炎天もいとわす鳩は石畳

浦和市 登坂 博史

『がん予防は生活習慣の改善から』

統計資料からがん死亡の状況を見てみると、生活習慣病の第一位は相変わらず「がん」です。

新潟県のがん死亡率は全国のワースト十位に位置しており、部位別の死亡率で見るとワースト記録で、「胃がん二位」「食道がん二位」「直腸がん三位」「胆嚢がん一位」にランクされ「がん」多発県といっても過言ではありません。

川西町の特徴は、大腸がんを除くがんは、県平均より低いものの大腸がんは、県平均の一・五倍と高率であることです。

細胞ががん細胞になり、早期がんと状態になるまで十年から三十年かかります。発病を防ぐポイントはこの期間をいかに過ごすかにかかっています。

がんに限らず生活習慣病の予防は一次予防と二次予防に分けられます。予防方法を火災に例えると「一次予防」は火の用心による出火予防、「二次予防」は初期消火による延焼予防といえるでしょう。

《一次予防》日本人のがんは、消化器系が約六十%、呼吸器系が約二十%を占め、その主な原因は、それぞれの食生活や喫煙と密接にかかわっています。

○禁煙は最も効果のよい予防法

たばこのタール

は、最も強力な発がん物質のひとつ

です。たばこを吸いはじめた年齢が若いほど、一日の喫煙本数が多いほどがんの罹患率は高くなります。

喫煙は、肺がんだけでなく、様々ながんの地下をつくりまします。

○緑黄色野菜など野菜を多くとりましょう。

ビタミンA・C・Eは、細胞のがん化を抑えるはたらきがあります。

○食物繊維は、大腸がんの予防に効果。

食物繊維は、便通を良くする、便の量を増やす、体内の胆汁酸を吸収するなどの働きがあり、特に大腸がんの予防に効果があります。

《二次予防》二次予防は、病気の早期発見・早期治療による進行予防です。そのためには、定期的に健康診断を受診することが必要です。町では、後期のがん検診(胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん)を十月より実施いたします。今年まだ「がん検診」を受けていない方は、ぜひ受けてください。



休日救急医

- 9月14日 田中外科医院(田中町)
☎ 52-2403
- ◆ 津南病院(津南町)
☎ 65-3161
- 15日 富田医院(神明町)
☎ 52-3269
- 21日 川西町診療所(高原田)
☎ 68-2034
- 23日 池田医院(本町西)
☎ 52-2581
- 28日 至誠堂医院(西浦町)
☎ 52-3276
- ◆ 津南病院(津南町)
☎ 65-3161
- 10月5日 山口医院(袋町中)
☎ 52-2174
- ◆ 上村病院(中里村)
☎ 63-2111
- 10日 第二藤巻医院(上野)
☎ 68-2018



一戦一戦、回りから大声援が飛び交い豆力士たちも力が入りました

十王堂相撲大会

八月十五日、東善寺十王堂で、恒例となっている少年少女相撲大会がありました。

まず、相撲大会の開始にあたり、お堂の上から「福モチ」が集まった人たちにばらまかれたあと、土俵では幼児から小学校の豆力士の取り組みが開始されました。対戦に勝って笑みをこぼしている子、敗れて悔し涙を流す子……、一戦一戦に家族の大声援が飛び交っていました。

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

内山 ミイ 68(本人) 新町新田
片桐新太郎 69(本人) 小白倉
佐藤 良作 70(尾身尚登) 発電所通東
小林 亥作 73(本人) 学校町
戸田 彰平 83(賢樹) 仁田
数藤 栄八 86(一己) 発電所通西

うぶ声—おすこやかに

木村 ミヤ 88(本人) 仁田
小林 スイ 89(元一) 中仙田

水品 美里 成良 新町新田
高橋 健 修 木島
渡辺 早紀 一弘 新町新田
百合子

(8月1日から31日届け出分)



▲「さわがにとあそんだよ」
2年生 高橋倫平 くん



▲「ぼくがTVにでたら、サッカーせんしゅだ」1年生 さとうけんいち くん



▲「でこぼこ動物園」
4年生 松崎さおり さん

ちいさな展覧会

110



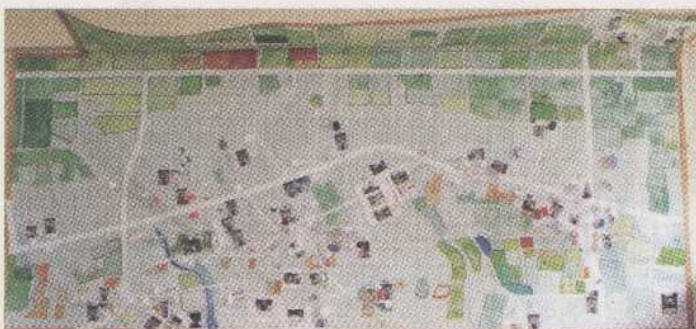
▶「宇宙人」
6年生 尾身彩佳 さん



▶「巨大千手校区地図」
3年生 共同作品



▲「宇宙人のおやつタイム」
6年生 平野菜菜子 さん



千手小学校